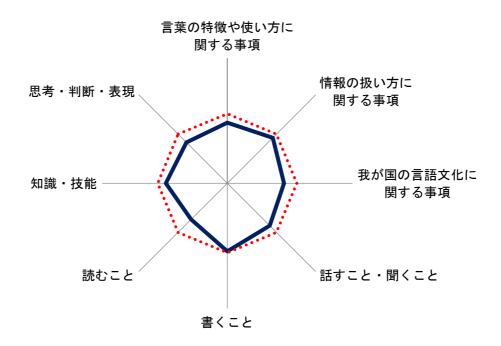


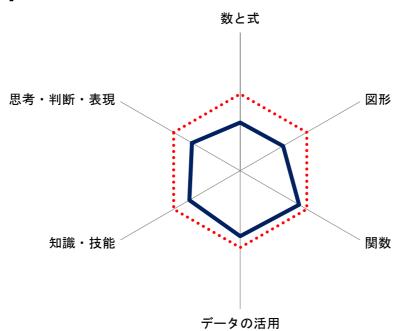
令和6年度 全国学力・学習状況調査 (各教科観点別等の状況) 結果

大洲市

○ 教科に関する調査(全国の平均正答率との差)



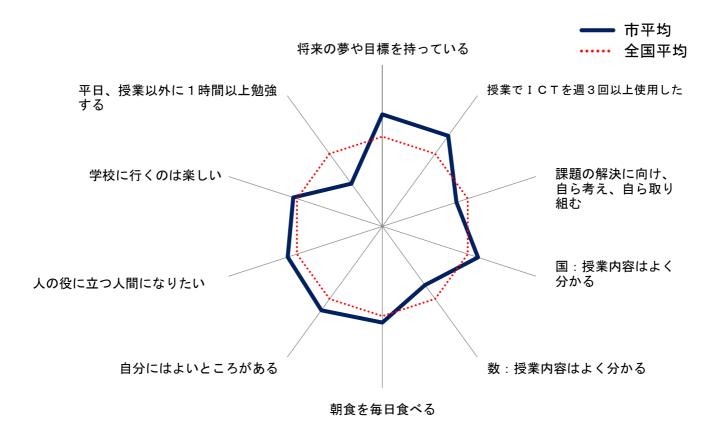
【数学】



令和6年度 全国学力・学習状況調査 (学習や生活の状況) 結果

大洲市

○ 生徒質問調査(全国の平均回答率との差: 肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、全ての項目が全国平均とほぼ同じか、下回っている。特に、数学の「数と式」「図形」の項目が全国平均を大きく下回っており、昨年度からの課題が依然として見られる。今後は、設問ごとに詳細な分析を行い、課題を明らかにすることで、生徒の実態に応じた個別最適な学びによる授業改善に取り組むことが望まれる。

生徒質問調査では、「将来の夢や目標を持っている」「授業でICTを週3回以上使用した」の項目が全国平均を大きく上回っている。一方、「平日、授業以外に1時間以上勉強する」の項目が全国平均を大きく下回っており、家庭学習の充実に向けて課題が見られる。今後は、キャリア教育の充実に向けた取組を継続するとともに、家庭学習について全国平均を下回った要因を分析し、よりよい学習習慣の確立に向けて、学校と家庭が連携した取組をより一層推進することが望まれる。